

# 平成28年12月8日開催教育委員会会議記録

## 1 開会・閉会等について

日時	平成28年12月8日(木) 午後3時00分					
場所	教育委員会室					
開会	午後3時00分					
閉会	午後4時03分					
出席委員						
教 育 長	加 藤 裕 之	雁 部 隆 治	阿 部 博 道	坂 根 慶 子	浅 松 三 平	
委 員						
委 員						
委 員						
委 員						
説明のために出席した職員						
教育委員会事務局次長	後 藤 隆 宏					
教育委員会事務局参事 (庶務課長事務取扱)	岸 川 紀 子					
教育委員会事務局参事 (すみだ教育研究所長事務取扱)	高 橋 宏 幸					
学 務 課 長	須 藤 浩 司					
指 導 室 長	月 田 行 俊					
生涯学習課長	岡 本 香 織					
スポーツ振興課長	佐 久 間 英 樹					
ひきふね図書館長	石 原 恵 美					

## 2 議題について

### (1) 議決事項

第1 議案第103号 幼稚園教育職員の勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則について

第2 議案第104号 幼稚園教育職員の初任給、昇格及び昇給等に関する規則の一部を改正する規則について

### (2) 報告事項

第1 平成28年度財政援助団体等監査の結果に基づき区長等が講じた措置の公表について

第2 隅田公園少年野球場の利用休止について

第3 第28期墨田区スポーツ推進委員の退任について

第4 行政財産使用許可について(中和小学校外2校)

### 3 会議の概要について

**教育長** ただ今から教育委員会を開会します。本日の会議録署名人は雁部委員にお願いします。本日は、議決事項2件、報告事項4件を予定しております。

#### 議決事項第1～2・・・資料P1～16

議案第103号「幼稚園教育職員の勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則について」、  
議案第104号「幼稚園教育職員の初任給、昇格及び昇給等に関する規則の一部を改正する規則について」を一括上程し、庶務課長が資料のとおり説明する。

**教育長** ただいまの説明について、何かご質疑・ご意見はありますか。

**阿部委員** 100分の1の分母は基本給ということですか。実際には、どれくらい上がったのですか。

**庶務課長** 平均では、584円です。

**阿部委員** その金額の100分のいくつということになるのですか。

**庶務課長** 区全体では、23人で約110万円と見込んでいますので、一人あたりにしますと約5万円となります。

**坂根委員** 何年くらい勤めると最高の169号給になるのですか。

**庶務課長** 現在は、最高で122号給の職員がいます。通常は、最高号給になる前に昇格して次の級に進みますので、ほとんど最高になる者はいません。区の例でいうと、主任のまま係長にならない場合には、最高号給になる可能性があります。

**次長** 補足ですが、給与は職層が高い者を優遇しようとする傾向にあります。係長や管理職のなり手がいないという事情があるためです。一般職員の号給に長くとどまっている職員は上がりず、頭打ちになる傾向になっています。

**教育長** それでは、議案第103号及び第104号は、原案どおり改正することにしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

**教育長** それでは、原案どおり改正することにします。

#### 報告事項第1・・・資料P17～26

「平成28年度財政援助団体等監査の結果に基づき区長等が講じた措置の公表について」庶務課長及びスポーツ振興課長が資料のとおり一括説明する。

**教育長** ただいまの説明について、何かご質疑・ご意見はありますか。

**浅松委員** 指定管理料で指定管理者が備品を購入するということは、たとえば梅若だとジムがあって、そこにある機械は持ち込みのものもある。備品として購入しているものとの比率はどのくらいですか。

**スポーツ振興課長** 初めて導入したときは、ほぼ区の備品ですが、機器類は通常リースとしています。そのリース期間が終了したときに指定管理者が必要と考えれば、指定管理者が指定管理料で調達することになります。ただし、指定管理の内容によって、区が再リースする場合がありますが、今は指定管理者に調達してもらう方へシフトしています。

**浅松委員** その台帳の管理が少し杜撰だという指摘ですね。

**スポーツ振興課長** 現存している備品に区指定のシールを貼っていないとか、処分した備品が台帳に載ったままになっているという指摘です。

**坂根委員** 指定管理者の再委託というのは結構あるのですか。

**スポーツ振興課長** 総合体育館の場合は、複数の業種の企業がジョイントベンチャーとして管理していますので、第三者へ委託するという事はほぼありません。両国屋内プールやスポーツプラザ梅若は、代表企業が受託をして、足りない部分は年度協定で第三者委託する旨の話があります。そういった点では、第三者委託はあります。

**坂根委員** 第三者から、また次にということはありますか。

**スポーツ振興課長** 再委託までが認められる範囲です。

**阿部委員** 指定管理費で買ったものは、区の所有になるのですか。

**スポーツ振興課長** はい、区のものになります。

### 報告事項第2・・・資料P27

「隅田公園少年野球場の利用休止について」、スポーツ振興課長が資料のとおり説明する。

**教育長** ただいまの説明について、何かご質疑・ご意見はありますか。

**雁部委員** 改修の内容は、現在と同規模のベンチになるということですか。

**スポーツ振興課長** 品物は選定しているところですが、今あるものは特注品です。今度はメンテナンスのことも考慮して、パッケージ品にしたいと考えています。少し小さくなるかもしれませんが。

### 報告事項第3・・・資料P28

「第28期墨田区スポーツ推進委員の退任について」、スポーツ振興課長が資料のとおり説明する。

**教育長** ただいまの説明について、何かご質疑・ご意見はありますか。

(質疑・意見なし)

**教育長** ただいまの報告は、墨田区教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則第3条の規定による教育長の臨時代理による処理ですから、教育委員会の承認が必要になります。承認してもよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

**教育長** それでは、報告のとおり承認することとします。

### 報告事項第4・・・資料P29～41

「行政財産使用許可について(中和小学校外2校)」、庶務課長が資料のとおり説明する。

**教育長** ただいまの説明について、何かご質疑・ご意見はありますか。

**雁部委員** 図面からは、子どもたちに支障がある場所ではありませんね。

**庶務課長** その点は、職員が現場で確認しており、登下校や教育活動上の支障はありません。

**坂根委員** 支柱の下の方で、横に棒のようなものがありますが、危険性はないのですか。

**庶務課長** これは、支柱を安定させるためのもので、コンクリートの中に埋まってしまいます。

**阿部委員** 電線のようなものを張るのですか。また、地中化ですか。

**庶務課長** 東京電力から電源を供給するものですので、電線を張ることになります。地中ではなく、空中に通します。

**教育長** この報告も、墨田区教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則第3条の規定に

よる教育長の臨時代理による処理ですから、教育委員会の承認が必要になります。承認してもよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

**教育長** それでは、報告のとおり承認することとします。

**教育長** 事務局から追加で2件報告があります。庶務課と学務課続けて報告してください。

#### **追加報告事項第1・・・資料P42**

「選挙管理委員会委員長及び委員長職務代理者の選任について」、庶務課長が資料のとおり説明する。

#### **追加報告事項第2・・・資料P43**

「インフルエンザの感染状況について」、学務課長が資料のとおり説明する。

**教育長** ただいまの説明について、何かご質疑・ご意見はありますか。

**浅松委員** 学級閉鎖でいうと、クラスの中でインフルエンザにかかった児童生徒数の区の基準はありますか。

**学務課長** 明確な基準はありませんが、おおよそ3割です。学校長と学校医が協議して判断しています。

**浅松委員** 校長経験から非常に迷うのですが、3割に満たない場合、治った、治らないの判断、養護教諭の判断はかなり重要になってきます。調査は、どうしていますか。

**学務課長** サーベイランス・システムに入力してもらっています。過去の状況も含めてデータを集められるようになっていきますので、そういったもので適切な判断ができるよう支援していきたいと思っています。

**浅松委員** 登校の状況を見て、1時間目が終わったところで協議していると思いますが、養護教諭に対して指導助言したことはありますか。

**学務課長** 校長会や養護教諭の集まりでも入力について指導しています。全学校入れなければシステムとして精度が低くなってしまいます。

**浅松委員** 休ませるかどうか、保護者に対する指導も必要です。

**雁部委員** 閉鎖だけでなく、1クラスの罹患が何人という細かいデータもあると思うので、それも提示してほしいと思います。

**学務課長** 次回以降の報告で、提示できるよう検討します。

**庶務課長** 補足しますと、サーベイランス・システムは保健所と一緒に運用しており、データは日々の積み上げで、もっと詳細なデータがあります。件数が増えてきますと、保健所からも学校や事務局へもアドバイスがありますので、連携を取って対応していきたいと思っています。

**雁部委員** 予防にも努めてください。

**阿部委員** 予防注射は、子どもたちは全員するのですか。

**庶務課長** 予防注射に関しては、法定のものとそうでないものがありますが、インフルエンザは法定になっていません。補助については、高齢の方が対象となっています。

## **その他**

### **研究発表会について**

**坂根委員** 本日、小学校のオーケストラ鑑賞教室に行ってきました。インフルエンザ対策でみんなマスクをしていましたが、ただ歌を歌うときは外していました。みなさんマナーがよかったです。

こういう音楽教室は、墨田独自のものだと思いますので、議員さんや地域の方にもっと参加してもらうようにPRした方がよいのではないのでしょうか。また、展覧会や学芸会も行われていまして、もっとPRしたらよいと思います。

**阿部委員** 両国小学校の作品展に行ってきました。作品が素晴らしかったのですが、さらに展示だけでなく6年生が、作品にコメントや説明をつけたり、下級生と感想を交わしたりするなど、素晴らしい取組だと思いました。

**浅松委員** 11月30日の区中研、中学一斉研究授業、これについてはすみだ教育研究所長からもありましたとおり、学力定着に基づく授業改善というなかで、小学校は前回、どこに課題があったのかということを経験で明確に提唱していくということでした。今回は私も阿部委員も社会科へ行きました。非常に稚拙な授業に感じました。5時間目を切って下校させる中で、先生方が集まりやすいようにその学校の1クラスを残して授業をやっているわけです。所用があったので私は評議会の方には参加できなかったのですが、正直何だろうという授業です。これは区中研の会長を始め、担当の校長、教科の担当校長がやはり授業者の選定については、きちんと年間計画の流れの中で考えるべきです。なかなか授業を積極的に受けてくれる実態がないことも聞いておりますけれども、少し担当の社会科の校長から聞いた話では快く引き受けてくれたということも言っていたので、私はそのことに関しては一切問題にはしませんでした。アジア州を取り上げていたのですが、ICT活用云々のレベルではなくてこれは一体何だろうという授業だったので、私自身もどのような経緯でこの先生になっているのか、あるいは何かひとつテーマがあってやったにしても、どうも定着と調査の関連の提唱ということではなくて、とりあえず講師もお呼びしてやっているとはいえ、授業を観た感じでは厳しいことを言いますが、子どもたちを帰さないで通常の授業をやっていたほうがよかったと感じた教師もいたのではないかなということも感じました。若手の先生方もベテランの先生方もこの研究授業を基に、自校へ戻って次へ活かすということが授業改善にあるわけですから、そこまで考えてきちんと授業者を選定する必要があると感じました。

**すみだ教育研究所長** 11月30日に区中研で一斉授業ということで5教科授業を観ていただきました。ここに至るまでに4月の区調査を踏まえて夏に先生方と何回も協議しまして課題を取り出して指導案を作って、指導室、すみだ教育研究所の統括指導主事全部絡んで指導案を練り上げ、それぞれ準備をして積み上げてきました。先生方の努力というのは、今年度初めてやったということでは感じています。浅松委員から私共の方にご意見をいただいております、実際問題として上手くいかなかった部分もありますので課題として重くとらえさせていただき、また来年度改善を図ってやっていく中で具体的に授業を行う授業者の選び方とかも含めてそれぞれ相談させていただきたいと思います。このたび厳しいご意見重く受け止めさせていただきます。

**阿部委員** 私もご一緒させていただいたのですが、私が観た感じではICTでただ画像を実物投影で写すだけで、少し物足りないところを感じました。それから問題の定義の仕方が中国を題材にしていたのですが、なぜ農村から都心へ人が移るのかというテーマだったのですが、あまりにも設定や問題を単純化しすぎていて果たして本当にそうなのかなと、よく分からないと感じたのと、やはり子どもたちに興味を持たせるには例えばこういうことを勉強したとしても、これから中国がどうなっていくのか、世界がどう向かっていこうとしているのかという所まで掘り下げてくれたりすれば、もっと興味がわくのかなと思いました、少し中途半端で終わってしまったという印象を受けて、少しもったいないなという感じがしました。そのように私も同じ意見でした。

**浅松委員** 班にしてやるのですけれども、どんどん自分のペースで進んで行ってしまうものですか

ら考える時間が十分に取れない中で発表をさせようとしていたのです。観ていた先生方も中には色々な感想を持っていらして、実際に評議会に出席された方に話を聞いたら、やはりそこで課題が出ていたようです。

**坂根委員** 私は数学の部会に出ましたが、数学はやはり成果が上がっていると思います。習熟度別で関数、座標ですから難しいのですが、クラスによって適切な指導をしていましたし、指導した先生のお話も大変に良かったです。ただ、数学がなぜそれを使うのかといったところが、一般にそうですけれども学習者に理解が行き届いていないと思います。例えば私がお話しした座標軸なんかは他の社会科学関係の分野や心理学でもそうですけれども、使うことがあると言いました。それから数学は楽しいのだということを、指導室長も専門が同じで良く分かると思いますけれども、私も数学は楽しいものだと思っておりまして、そういうことをもっと、教えてほしいです。あと問題になったのは言語能力が不足しているからやはり分からないというところ。これは全般的に、そこら辺りのところが課題です。数学の先生は、一般的に専門に精通していて、かつ指導力の高い先生が多いですし、それなりに頑張っているというような感じでした。

**雁部委員** 坂根委員が言われたようにレベルは上がってきていると思うのですが、やはりまだ先生方の能力のばらつきがあり、教室をのぞいていると同じ授業をやっていても違います。こちらの教室は楽しそうにやっているけれども、もう一方の教室はただ聞いているだけとか、そういう差があるのがものすごく気になります。先生のやり方次第で学力に差がついてしまうのはあまり望ましいことではないです。もう少し先生同士の話し合いや授業内容を共有するということをもっとやった方がいいのではないかと思います。

**指導室長** 今の件に関しましては、概ね大体の学校がバランスもあるのですけれども同じ学年が2クラスあれば片方がベテラン、もう片方が若手という同じ教材と一緒に話し合いながら実際にはやっているのですけれども、だからといって若手がベテランの言ったことをそのままうまく実現できるかというところが実現できていないといったことが当然起こっています。これは経験則とかセンスとかがあり、その辺りについては一応学校の中で工夫されていて取り組んでいるのですけれども、実際には若手とベテランの事実上ギャップが出てきているというのは否めないというのが問題です。それでやはり若手の授業の方が上手くいっていないというのは、私共も認識しているのでその部分について私共も学校に行ったときに梃入れをしているところです。それから今回の授業改善の模擬授業に関して言えば、走り出しが私共教育委員会のスタンスが後手に入っている部分がありますので、小学校にしる中学校にしるこちらがそういう提案をする前に授業者がもう決まっていたというケースがあります。ですからその中でも要は指導案を作った人が授業者となっている場合には非常に効果的な検証ができている部分があるのですけれども、全くその辺に関わっていない人が授業者になっている場合もあるので、その意識の疎通ができていないとかそういったことがあることによって、今年度についてはやはり課題があったとこちらも認識しているところです。その辺も含めてすみだ教育研究所と私共の方でもう一度整理させていただく必要があるかと思っています。

**教育長** それから今の件で、社会科なのですがICTを使った授業というのがまだまだだと思うのです。数学や英語とか、少人数は習熟度を使っているのが割合授業展開が上手くいくというのがあると思います。社会や理科というのはICTがまだ使いこなせていないというのがあって、浅松委員が言われたように教員自体が授業にICTを挟み、それなりに使うということもあると思います。きっと校長が選んだのでそんなに授業力が無い先生ではないと思っています。ただICTを入れることによってその授業の展開が出来なくなっている可能性があるかもしれないので、その辺につ

いては早急に取り組まなければならないのですけれども、中学校は先行して入れているのであまり年数が経っていないというのは言えませんが、全員が同じように使えなくてはならないのでその辺は指導室とすみだ教育研究所とよく相談をしながらやっていきたいと思います。ただ、現実問題としてねらい・めあてを授業の初めに通常言うのですけれども、それを途中で言ったりですか、自由な組み立てができていないというのも現実にはありますのでそういったことも含めて、例えば実物投影機にただノートを映すだけだとか、なぜそれを映すのかというのがあると思うのですけれどもそういったことやご指摘を受けたことを含めて今後そのようなことがないようにしていきたいと思います。ただ、授業者の教員は確実に自分がやったことなので、レベルは別として教員としての良い経験にはなると思います。しかし浅松委員が言われたようによい授業をやらないと他に波及しないということがありますのでその辺はよく認識して進めていきたいと思います。

**坂根委員** もうひとつ同じ錦糸中学校で数学と音楽をやっていて、最後の5分くらいだけ観たのですが三味線10張、琴が10面で最後に「さくらさくら」を合奏していました。ここまでできるかという素晴らしい演奏であり、大変良い企画だと思いました。

○ **教育長** 以上で、教育委員会を閉会します。